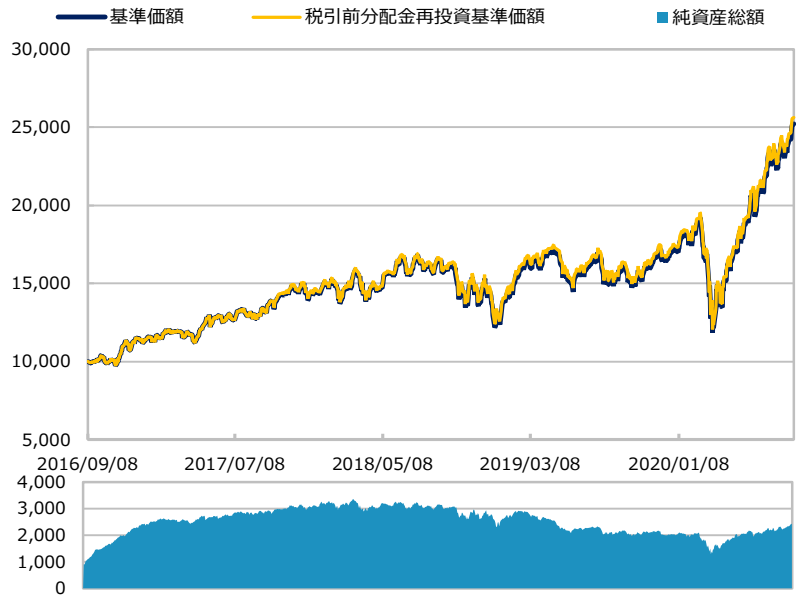
グローバルＡＩファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

ファンド設定日：2016年09月09日　　日経新聞掲載名：グロバルＡＩ

基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



■ グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
■ 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	25,201	+2,240
純資産総額（百万円）	243,089	+21,977

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
１カ月	2020/07/31	9.8
３カ月	2020/05/29	33.5
６カ月	2020/02/28	51.5
１年	2019/08/30	63.6
３年	2017/08/31	92.4
設定来	2016/09/09	156.2

■ ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
■ ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
■ 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第1期	2017/09/25	100
第2期	2018/09/25	150
第3期	2019/09/25	0
設定来累計		250

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（%）

	当月末	前月比
組入マザーファンド	100.0	+0.2
現金等	0.0	-0.2
合計	100.0	0.0

※ 組入マザーファンドの正式名称は「グローバルＡＩエクイティ・マザーファンド」です。

基準価額の変動要因（円）

	計	インカム	キャピタル
株式等	+2,124	+3	+2,121
先物等	0	0	0
為替	+156	－	－
分配金	0	－	－
その他	-39	－	－
合計	+2,240	+3	+2,121

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。
※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

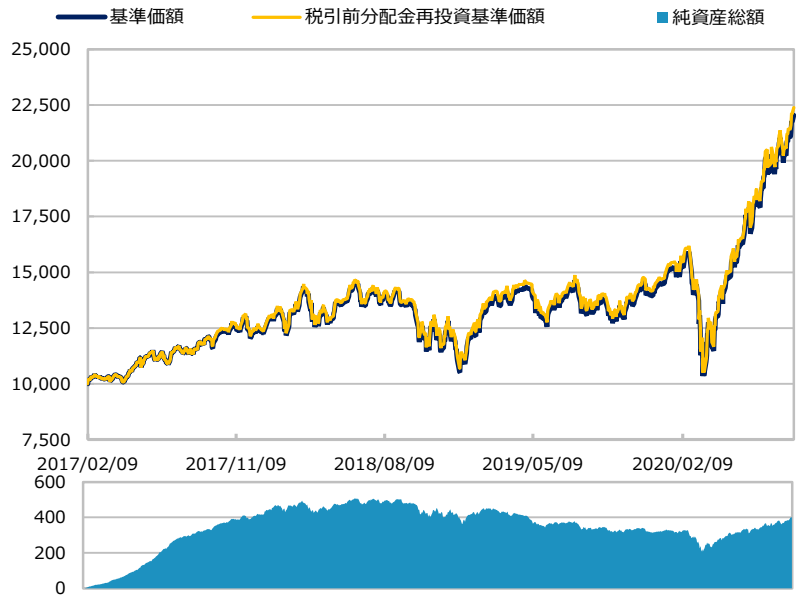
■設定・運用
三井住友DSアセットマネジメント

グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

ファンド設定日：2017年02月10日　　日経新聞掲載名：グロバＡＩ有

基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



■ グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
■ 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	22,035	+1,799
純資産総額（百万円）	40,417	+3,651

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
１カ月	2020/07/31	8.9
３カ月	2020/05/29	35.6
６カ月	2020/02/28	57.5
１年	2019/08/30	63.8
３年	2017/08/31	90.6
設定来	2017/02/10	123.8

■ ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
■ ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
■ 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第1期	2017/09/25	100
第2期	2018/09/25	100
第3期	2019/09/25	0
設定来累計		200

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（%）

	当月末	前月比
組入マザーファンド	99.9	+2.7
現金等	0.1	-2.7
合計	100.0	0.0
為替ヘッジ比率	94.0	-2.3

※ 組入マザーファンドの正式名称は「グローバルＡＩエクイティ・マザーファンド」です。
※ 為替ヘッジ比率は為替予約の邦貨換算を外貨建資産の邦貨換算額で除して算出しています。

基準価額の変動要因（円）

	計	インカム	キャピタル
株式等	+1,845	+3	+1,842
先物等	0	0	0
為替	-13	－	－
分配金	0	－	－
その他	-33	－	－
合計	+1,799	+3	+1,842

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

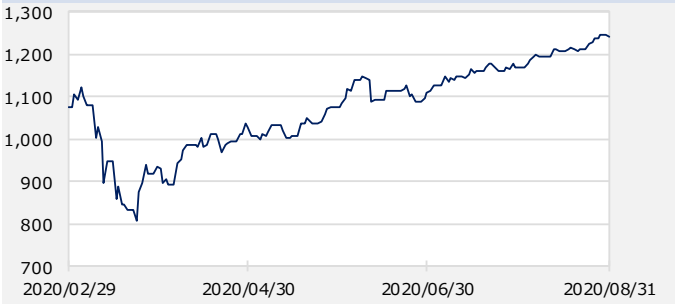
■設定・運用
三井住友DSアセットマネジメント

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

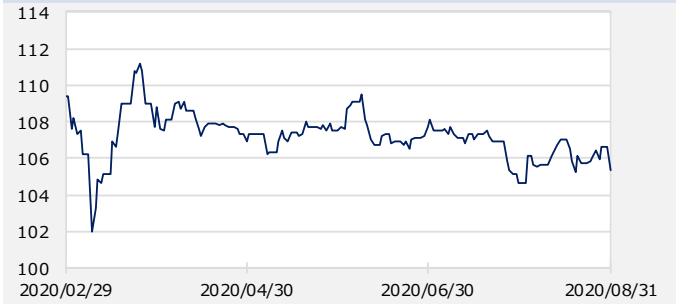
市場動向

MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（アメリカドル建て）



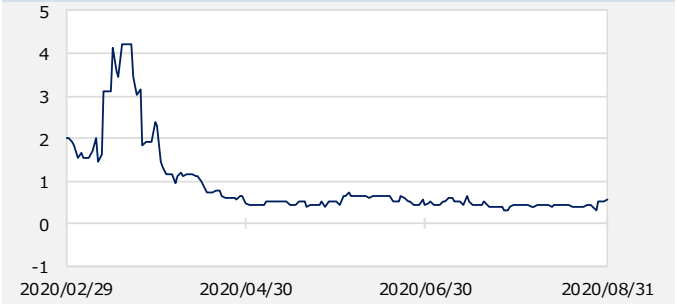
当月騰落率：6.2%

円/アメリカドル（円）



当月末：105.4　前月末：104.6　騰落率：0.7%

アメリカドル ヘッジコスト（%）



当月末：0.57%　前月末：0.44%　変化幅：0.13%

※ DataStream等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。
※ 為替レートは一般社団法人　投資信託協会が発表する仲値（TTM）です。
※ ヘッジコストは該当通貨の対円のスポットレートと1ヵ月物フォワードレートを用いて算出し年率換算した値です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

■設定・運用
三井住友DSアセットマネジメント

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

※ このページは「グローバルＡＩエクイティ・マザーファンド」の情報を記載しています。

規模別構成比率（%）

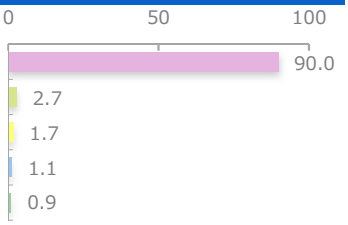
	当月末	前月比
大型株式	42.3	+2.6
中型株式	37.0	-0.7
小型株式	13.5	-3.4
その他	4.3	+1.3

※ MSCI AC World のLarge Cap、Mid Cap、Small Cap インデックスに基づく分類です。

※ その他はいずれのインデックスにも含まれない銘柄です。

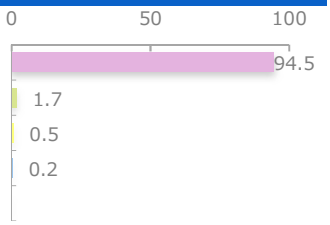
組入上位5カ国・地域（%）

		当月末	前月比
1	アメリカ	90.0	+0.1
2	オランダ	2.7	-0.4
3	日本	1.7	+0.2
4	台湾	1.1	+0.1
5	フランス	0.9	-0.1



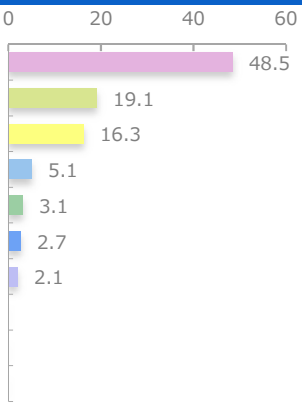
組入上位5通貨（%）

		当月末	前月比
1	アメリカドル	94.5	-0.2
2	日本円	1.7	+0.2
3	韓国ウォン	0.5	-0.1
4	ユーロ	0.2	-0.0



組入上位10業種（%）

		当月末	前月比
1	情報技術	48.5	-4.3
2	一般消費財・サービス	19.1	+3.6
3	コミュニケーション・サービス	16.3	+2.9
4	資本財・サービス	5.1	+0.5
5	ヘルスケア	3.1	-1.7
6	金融	2.7	-0.8
7	不動産	2.1	-0.2



※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入マザーファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

■設定・運用
三井住友DSアセットマネジメント

グローバルＡＩファンド ／ グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

※ このページは「グローバルＡＩエクイティ・マザーファンド」について、アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLCから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

組入上位10銘柄（%）　（組入銘柄数 67）

	銘柄 国・地域/業種	比率	コメント
1	テスラ アメリカ 一般消費財・サービス	6.7	AI技術を活用した自動運転機能を持つ電気自動車の開発・販売を行う。スピードアシストのソフトウェアアップデートで、車載カメラを活用して制限速度標識を検出し、現地道路における制限速度データの精度を向上。8月末に1株につき5株の株式分割を完了。
2	ロク アメリカ コミュニケーション・サービス	5.4	TVストリーミング・プラットフォームを運営。視聴者は「ロクTV」、「ロク・ストリーミングプレーヤー」を購入、会員登録してTV番組、ビデオを視聴。発表された第2四半期の決算内容は良好な結果となり、特にアクティブユーザー数の伸びが顕著であった。
3	アマゾン・ドット・コム アメリカ 一般消費財・サービス	4.3	オンライン小売世界最大手企業。小売店、運送、クラウド・コンピュータ・インフラ、広告、革新的なハードウェア・プラットフォーム等を提供。顧客の健康の向上を支援するための新しいメンバーシップ・プログラムである「Amazon Halo」を発表。
4	スクエア アメリカ 情報技術	3.9	モバイル決済ソリューションを提供。電子領収書、在庫、販売報告のPOSソフトウエア開発、分析、フィードバックも提供。第2四半期決算は、力強い内容となった。同社決済アプリCash Appで月間取引アクティブ顧客数は6月に3,000万人を超えた。
5	クラウドストライク・ホールディングス アメリカ 情報技術	3.8	クラウド・ベースのエンドポイント保護プラットフォームを提供するサイバーセキュリティ企業。サイバー脅威の検知、分析、ソリューションなどにAIを活用。在宅勤務増加を狙ったサイバー攻撃の抑止などを企図して3つのアプリケーションを新たに追加した。
6	スプランク アメリカ 情報技術	3.7	ITオペレーション管理や様々なデータ分析などのソフトウェアの開発・ソリューションを手がける。発表された四半期決算は堅調な内容となった。同社のクラウドビジネスは引き続き加速しており、サブスクリプション年間定額収益は前年同期比50%増となった。
7	オーバーストック・ドット・コム アメリカ 一般消費財・サービス	3.6	家具、装飾品、ラグ、寝具、家庭用品など幅広い新製品を低価格で販売している米オンライン小売業者。ブロックチェーンテクノロジー等の開発も手掛ける。ブロックチェーン子会社であるtZEROはデジタルセキュリティのセカンダリー取引を開始したと発表。
8	トゥイリオ アメリカ 情報技術	3.0	開発者がリアルタイム・コミュニケーションを設計、調整、運用することが可能なクラウド・プラットフォームを提供。ニューヨーク市情報技術通信局を含む28以上の都市、州等により新型ウイルス接触者追跡イニシアチブの通信業者に採用されたことを発表。
9	スナップ アメリカ コミュニケーション・サービス	2.9	ソーシャルメディア・サービス会社。写真や動画などを送受信できるモバイルカメラアプリ等を販売・開発。スナップチャットの世界全体での8月の月間ダウンロード数は2019年5月以降で最多となり、前年同月比で7月の7%増に対して29%増となった。
10	ウォルト・ディズニー アメリカ コミュニケーション・サービス	2.4	エンターテインメント会社。スタジオ・エンターテインメント、テーマパークリゾート、消費者向け商品などの事業を手掛ける。映画・テレビ番組・レコーディング商品の製作をはじめ、書籍・雑誌の発行にも従事する。事業全体にわたりAIに多額の投資を実施。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入マザーファンドの純資産総額を100%として計算した値です。
※ 組入銘柄の紹介を目的としており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、記載内容は作成時点のものであり、将来予告無く変更されることがあります。

■設定・運用
三井住友DSアセットマネジメント

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

※ このページは「グローバルＡＩエクイティ・マザーファンド」について、アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLCから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ファンドマネージャーコメント

＜市場動向＞

8月のグローバル株式市場は、米国株式が過去最高値を更新するなど、大幅に上昇しました。新型コロナウイルスのワクチンや治療薬開発への期待感、また超低金利の長期化や超緩和的な金融政策に対する見通しを背景に、株式市場は下支えされました。一方で、トランプ政権がソーシャルメディアアプリ「TikTok」と「WeChat」に対して、中国政府との関係から国家安全保障上の脅威となる恐れがあるとして、取引を禁じる大統領令を発令したことから、米中間の緊張が高まりました。セクター別では、情報技術、資本財・サービス、通信、一般消費財が上昇をけん引する一方、公益事業、エネルギー、不動産がアンダーパフォームしました。

情報技術セクターと関連する銘柄は、市場全体をアウトパフォームしました。米国のテクノロジー関連の大型株は引き続き好調で、アップルは第3四半期決算にて堅調な収益と株式分割を発表したことから、米国企業で初めて時価総額2兆ドルを突破しました。その他の米国のテクノロジー関連大型株に対するセンチメント（投資家心理）は、在宅勤務やオンラインショッピングの増加を受けて、引き続き好調を維持しました。ソフトウェアは、一部の大企業が底堅さを見せた一方で、高成長企業の数社の決算内容が事前の市場からの高い期待値を下回ったことから、まちまちとなりました。半導体もまちまちとなりましたが、モバイル機器に搭載される半導体関連銘柄がメモリ価格の下落に連動した銘柄をアウトパフォームしました。

＜運用経過＞

8月のマザーファンドの基準価額は上昇しました。

（寄与度上位銘柄）

電気自動車メーカーのテスラが8月の寄与度上位銘柄となりました。8月末に1株を5株に株式分割することが発表されると、株価は急上昇しました。また、直近四半期に黒字化を達成したことで、S&P500インデックス株価指数に組み入れられる可能性があるとの見方も株価の上昇に寄与しました（9月に入り、組入れ見送りが発表されました）。注目イベントであるバッテリー・デイ（革新的なバッテリー技術を発表するとされる）を9月に控えていることもポジティブな材料になると考えています。さらに、ドイツ、テキサス、上海の同社工場における生産は驚異的なスピードで進んでおり、自動車生産の急速な拡大とさらなる生産能力の増強計画により、同社の収益力に対する我々の予想はここ数ヶ月で大幅に上昇しています。キャッシュフローの見通しに敏感であることを認識しつつも、我々は同社の株価に対して引き続き前向きな見方をしています。

中小企業向け決済、およびソフトウェア・プロバイダーであるスクエアも、8月の寄与度上位銘柄となりました。同社が発表した第2四半期の決算は力強い内容となり、販売者と消費者のエコシステム（加盟店向けサービス）の両方において良好な傾向が見られました。同四半期中の販売者の取引量は15%減少しましたが、同社はモバイル決済やオンライン決済サービスを必要とする新規の事業者を多く獲得したこともあり、他の多くの競合他社よりも良い結果となりました。新型コロナウイルスの影響で、物理的な方法での支払いが混乱する中、

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

※ このページは「グローバルＡＩエクイティ・マザーファンド」について、アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLCから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ファンドマネージャーコメント

消費者による同社の送金アプリCashAppのダウンロードと同アプリを使った取引が加速しました。こうした傾向は、同社の製品プラットフォームの強さを物語っており、企業と消費者がよりデジタル化された世界で取引し、業務を行うことを可能にすると考えています。

（寄与度下位銘柄）

機械学習やAIを活用した分析アプリケーションの構築を支援するソフトウェアを販売するアルテリックスが8月の寄与度下位銘柄となりました。第2四半期決算にて同社は、新型コロナウイルスの影響を考慮しても堅調な業績を発表しましたが、経営陣の2020年下半期に対する見通しには、いくつかの継続的な課題が反映されていました。顧客の損失が高止まりし、大規模な案件の動きが鈍化していることから、同社の経営陣は、下半期には売上高が大きく落ち込む可能性があると予想しています。企業が自社データを活用しようとする中で、同社のソリューションは重要な役割を提供しうると考えていますが、ポジションを最小限に縮小した上で、状況を注視していきます。

オンライン金融サービスを展開するレンディングツリーも8月の寄与度下位銘柄となりました。発表された第2四半期決算は予想通りの内容であったものの、同社は第3四半期は徐々に売上高が減少していくと予想しています。住宅ローン事業は好調であるものの、個人向けローンやクレジットカード向け事業が厳しい環境にあることから相殺されると経営陣は認識しています。短期的な見通しが不透明であることから、ポジションを小幅縮小することとしました。消費者が金融商品を検討する際、オンラインでの検索が浸透してきており、このようなトレンドは今後加速すると考えられることから、同社には長期的な成長機会があると考えています。

＜市場見通し及び今後の運用方針＞

2020年の後半に入り、程度や時期に差はあるものの、経済が再開されています。新型コロナウイルスの感染拡大が再び起こる可能性は今も残っているものの、第2四半期に実施された緩和措置は最も厳格なものであり、回復が徐々に進んでいると考えています。企業経営陣は、需要は戻りつつあると楽観的であるものの、回復の形がV字回復になるのか、あるいはW字回復になるのか、また回復の度合いについては引き続き慎重な見方を示しています。我々の見方では、米国株式市場が高値圏まで戻したのは、需要が安定し、回復しつつあるためであると考えています。しかし、回復がどのような形になるのか不透明な状況が続く中で、我々が見てきたのは、下方耐性のあるビジネスモデルを示してきた超大型テクノロジー銘柄と小規模な成長企業が主導してきた、比較的狭い範囲での回復であると考えています。

グローバルAI戦略の8月のパフォーマンスはプラスになりました。新しい働き方や消費の形態が具体化する中で、新たな市場を見出し、ソリューションを提供している多くの成長企業に当戦略はエクスポージャーを取っています。過去数ヶ月の調整の中で、バリュエーション（投資価値評価）が魅力的な水準となっている様々な業種において、新たなオポチュニティー（投資機会）としていくつかの銘柄を組み入れました。しかし、回復の道筋

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

※ このページは「グローバルＡＩエクイティ・マザーファンド」について、アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLCから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ファンドマネージャーコメント

が不明瞭であることから、いくつかの銘柄は向かい風に直面しています。医療システムの準備態勢が改良され、ソーシャルディスタンスに関して人々の認識が高まり、また治療方法やワクチン開発に進捗が見られることから、正常化へ向けた流れは必然的であると考えています。今後、時間の経過とともに、株式市場のパフォーマンスが改善し、ポートフォリオの新たなポジションのいくつかが利益を上げることを期待しています。我々は前向きに株式市場全体をみており、重要なセグメントの銘柄は、忍耐強い投資家にとって魅力的な長期的リスク・リターン特性をもたらすと考えています。市場のボラティリティ（価格変動性）が高いときは、リスク管理、およびアクティブであることが重要であり、市場が回復する中で、好機を捉えることができると考えています。

AIインフラストラクチャーでは、今後数年間、基盤となるAIインフラストラクチャーの構築に対する堅調な需要が見込まれています。AIの学習トレーニングがパイロット段階（テストの最終段階）を終え、次のフェーズへと移っています。この段階では、AIをクラウドから数十億のデバイスに展開するために、新しいタイプのデータ処理機能とストレージ（補助記憶装置）が必要となるでしょう。2020年、グローバルで本格的に5Gサービスが開始されることにより、超高速なブロードバンド（大容量通信が出来る通信網）を利用して数十億のモバイル端末やIoTデバイスから、より多くのデータ収集を行うことが可能になると引き続き考えています。

AIインフラストラクチャーでは、2019年後半から2020年初めにかけてエクスポージャーを減らしていた半導体関連のウェイトを引き上げました。サプライチェーン（供給網）に対する新型コロナウイルスの影響は既に株価に織り込まれていると考えているためです。加えて、新型コロナウイルスによるサプライチェーンの分断が当初始まった中国では改善の兆しが見られます。ごく短期的にはポジティブなニュースとネガティブなニュースが混在すると予想されますが、投資家は歴史的な景気循環の中で今後数年の回復を期待し始めると考えています。

AI開発分野では、より高度な意思決定を支援するために、AIがますます多くのソフトウェア・アプリケーションやシステムに組み込まれています。AIを組み込むことで、より高いレベルの自動化、より良い推奨機能、より迅速な意思決定、および大幅なコスト削減が可能となります。AIが進歩し続けることで、2020年ではより個々人向けに特化したサービスを提供するソフトウェアやアプリケーションが見られるようになるでしょう。これは利用者の動向と検索パターンへの解析がより高度になったことで可能となったことであり、企業はリアルタイムで、より人間中心のユーザー・エクスペリエンス（体験）を提供できるようになるはずです。スマート・アシスタントは、利用者からの指示を単純に待つのではなく、利用者の要望を予測することにより、受動的な対話型のものから積極的な対話型のものへと移行し始めるでしょう。AIと機械学習は日常の業務や複雑な分析の自動化を推進し続け、それにより従業員はより多くの時間を創造的、戦略的な業務に集中できるようになるでしょう。

最近では量子クラウドコンピューティングの導入が見られ、これにより、研究者らが指数関数的に処理速度が向上した計算能力を活用して新しいアルゴリズム（算法）を設計することが考えられ、今後数年間でAIや機械学習の分野で大きな躍進が見られる可能性があります。AIが日常的に使用される多くのアプリケーションの一部になれば、過去のIT革命よりもさらに大きな市場を作り出すと我々は考えています。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

※ このページは「グローバルＡＩエクイティ・マザーファンド」について、アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLCから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ファンドマネージャーコメント

AI活用分野では、新たなイノベーションを生み出すためにAIを活用し始める企業が増えています。当ファンドに含まれる自動車、消費財、ヘルスケア、金融セクター等の銘柄は、早くからAIを取り入れ、その恩恵を受けています。これにより、ユニークな製品やサービスを発表することで、同業他社の業績を上回ることができます。デジタル・トランスフォーメーション（デジタル技術の活用によって新たな価値を生み出すこと）を加速させるために、より多くの業界におけるさまざまな事業においてAIに関するプロジェクトが展開されることを予想しています。個人の特定や不正検出の為の顔認証システム、自動運転車や輸送・物流の為のロボット、反復的な業務を自動化するためのロボット・プロセス・オートメーション（RPA）やバーチャル・デジタル・ワーカー、設備のメンテナンスに掛かる費用や故障時の費用を抑制すべくIoTで強化された予知保全、魅力的な体験とエンターテイメントを創造する拡張現実と仮想現実（AR/VR）といったAI技術を企業が引き続き採用するものと考えています。

全体として、私たちはAIの進歩と開発によってもたらされた大規模な破壊的変化の非常に初期の段階にあると引き続き考えています。これらの変化は、それぞれの産業においてAIを活用することが出来る企業に大きな成長を促進し、ディスラプション（創造的破壊）を引き起こすと考えています。市場はこの成長の土台に疑問を投げかけることも時には予想されますが、AIがもたらすディスラプションからの成長の複合的な効果は、より大きく長期的な株主価値の創造をもたらすと考えています。現在のようなディスラプションと変化により特徴づけられる投資環境において、このような投資機会を捉えるためには、銘柄選択が非常に重要な鍵となると考えています。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

ファンドの特色

※ 各ファンドの略称として、それぞれ以下のようにいうことがあります。
グローバルAIファンド　　：（為替ヘッジなし）
グローバルAIファンド（為替ヘッジあり）　：（為替ヘッジあり）

1. グローバルAIエクイティ・マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）への投資を通じて、世界の上場株式＊の中から、AI（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。
●AIテクノロジーの開発のほか、AIの開発に必要なコンピューティング技術、AIを活用したサービス、ソフトウェア・アプリケーションの提供を行う企業や、AIを活用したサービスを駆使して自社ビジネスを成長させる企業等に投資を行います。
●AI（人工知能）とは、Artificial Intelligenceの略です。人間のように自ら学び発達していくコンピューター・プログラムをさします。
＊上場株式には、不動産投資信託（REIT）も含みます。

2. AIに関連する企業の投資戦略に強みをもつ、アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLCが実質的な運用を行います。
●マザーファンドの運用にあたっては、アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLC（本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ）に運用の指図に関する権限の一部を委託します。同社は、ドイツのアリアンツ・グループ傘下の運用会社です。

3. 対円での為替ヘッジの有無により、（為替ヘッジなし）と（為替ヘッジあり）の2つのファンドからご選択いただけます。
●（為替ヘッジなし）
実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
●（為替ヘッジあり）
実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、完全に為替変動リスクを回避することはできません。
※一部の通貨については、他の通貨を用いた為替ヘッジを行う場合があります。直物為替先渡取引（NDF）を利用することもあります。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
●運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
●投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
●当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

■ 株式市場リスク
内外の政治、経済、社会情勢等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況、これらに対する外部的評価の変化等によって変動し、ファンドの基準価額が下落する要因となります。特に、企業が倒産や大幅な業績悪化に陥った場合、当該企業の株式の価値が大きく下落し、基準価額が大きく下落する要因となります。

■ 信用リスク
ファンドが投資している有価証券や金融商品に債務不履行が発生あるいは懸念される場合に、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

■設定・運用
三井住友DSアセットマネジメント

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

投資リスク

■ 為替変動リスク

外貨建資産への投資は、円建資産に投資する場合の通常のリスクのほかに、為替変動による影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落（円高）する場合、円ベースでの評価額は下落することがあります。為替の変動（円高）は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

（為替ヘッジあり）については、実質外貨建資産に対し原則として対円での為替ヘッジを行うため、為替の変動による影響は限定的と考えられます（ただし、完全に為替変動リスクを回避することはできません。）。なお、一部の実質外貨建資産の通貨に対し他の通貨による為替ヘッジを行う場合があります。その際、通貨間の値動きが異なる場合には十分な為替ヘッジの効果が得られないことや円と他の通貨との為替変動の影響を受けることがあります。

■ カントリーリスク

海外に投資を行う場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化や混乱などによって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

■ 市場流動性リスク

ファンドの資金流出入に伴い、有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、必要な取引ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

その他の留意点

〔分配金に関する留意事項〕

○ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

○ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

○ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

● ファンドは、特定の業種・テーマに絞った銘柄選定を行いますので、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なることがあります。また、市場環境、金利および経済・法制度・金融面の諸情勢が、特定の業種・テーマに対して著しい影響を及ぼすことがあります。当該業種・テーマに属する銘柄は、これらの情勢等に対して同様の反応を示すことがあります。

● （為替ヘッジあり）為替取引を行う場合、直物為替先渡取引（NDF）を利用する場合があります。NDFの取引価格は、需給や当該通貨に対する期待等の影響により、金利差から理論上期待される水準とは大きく異なる場合があります。したがって、実際の為替市場や金利市場の動向から想定される動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なることがあります。また、当該取引において、取引先リスク（取引の相手方の倒産等により取引が実行されないこと）が生じる可能性があります。

● ファンドが活用する店頭デリバティブ取引（NDF）を行うために担保または証拠金として現金等の差入れがさらに必要となる場合があります。その場合、ファンドは追加的に現金等を保有するため、ファンドが実質的な投資対象とする資産等の組入比率が低下することがあります。その結果として、高位に組み入れた場合に比べて期待される投資効果が得られず、運用成果が劣後する可能性があります。

● 投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

■設定・運用
三井住友DSアセットマネジメント

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

お申込みメモ

購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

信託期間

（為替ヘッジなし）
2026年9月25日まで（2016年9月9日設定）
（為替ヘッジあり）
2026年9月25日まで（2017年2月10日設定）

決算日

毎年9月25日（休業日の場合は翌営業日）

収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配を行います。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。
分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。
※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

課税関係

●課税上は株式投資信託として取り扱われます。
●配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。
●ニューヨークの取引所の休業日
●ニューヨークの銀行の休業日

スイッチング

販売会社によっては、以下のファンドの間でスイッチングを取り扱う場合があります。
●グローバルAIファンド
●グローバルAIファンド（為替ヘッジあり）
●グローバルAIファンド（予想分配金提示型）
●グローバルAIファンド（為替ヘッジあり予想分配金提示型）
※グローバルAIファンド（予想分配金提示型）およびグローバルAIファンド（為替ヘッジあり予想分配金提示型）については、当該ファンドの投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。また、販売会社によっては一部のファンドのみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

○ 購入時手数料
購入価額に3.30%（税抜き3.00%）を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

○ 信託財産留保額
ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

○ 運用管理費用（信託報酬）
ファンドの純資産総額に年1.925%（税抜き1.75%）の率を乗じた額です。

○ その他の費用・手数料
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
●監査法人等に支払われるファンドの監査費用
●有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
●資産を外国で保管する場合の費用　　等
※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。
※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

税金

分配時

所得税及び地方税　配当所得として課税　普通分配金に対して20.315%

換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税　譲渡所得として課税　換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社　　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第399号 加入協会　　：　一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ　：　https://www.smd-am.co.jp コールセンター　：　0120－88－2976　［受付時間］午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 株式会社りそな銀行
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。
投資顧問会社	マザーファンドの運用指図に関する権限の一部の委託を受け、投資信託財産の運用を行います。 アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLC

■設定・運用
三井住友DSアセットマネジメント

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

販売会社

販売会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人金融商品取引業協会第二種	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人投資信託協会	備考
今村証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長（金商）第3号	○					
ａｕカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○		○	○		
ＳＭＢＣ日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○		
株式会社ＳＢＩ証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○	○		○		
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第52号	○		○	○		
香川証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長（金商）第3号	○					
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2938号	○					※1
ごうぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第43号	○					
ＧＭＯクリック証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第77号	○	○		○		
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第10号	○					
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第37号	○					
スターツ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第99号	○					
大熊本証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長（金商）第1号	○					
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第128号	○					
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第140号	○	○		○		
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第36号	○					
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第121号	○	○				
西日本シティＴＴ証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長（金商）第75号	○					
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○		
八十二証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第21号	○		○			
浜銀ＴＴ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第1977号	○					
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第134号	○					
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第20号	○					
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第152号	○					
北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長（金商）第1号	○					
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○			○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○		○	○		
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第181号	○		○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○		
リテラ・クレア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第199号	○					
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第8号	○					
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第12号	○					

備考欄について

※1：「グローバルAIファンド」のみのお取扱いとなります。

■設定・運用

三井住友DSアセットマネジメント

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

販売会社

販売会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人投資信託協会	備考
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第43号	○			○		
株式会社阿波銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第1号	○					
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○					
株式会社紀陽銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第8号	○					
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第56号	○					
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○			○		
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第7号	○			○		※1
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第578号	○	○		○		※1
株式会社大光銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第61号	○					
株式会社第三銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第16号	○					※1
株式会社中京銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第17号	○					
株式会社中国銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第2号	○			○		
株式会社筑波銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第44号	○					
株式会社東京スター銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第579号	○			○		
株式会社東邦銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第7号	○					※1
株式会社東和銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第60号	○					※1
株式会社トマト銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第11号	○					
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第1号	○					
株式会社富山第一銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第7号	○					
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第19号	○					※1
株式会社南都銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第15号	○					
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第6号	○			○		
株式会社東日本銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第52号	○					
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第10号	○			○		
株式会社百十四銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第5号	○			○		
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第5号	○			○		※2
株式会社福岡中央銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第14号	○					※1
株式会社北洋銀行	登録金融機関	北海道財務局長（登金）第3号	○			○		
株式会社北洋銀行（仲介）	登録金融機関	北海道財務局長（登金）第3号	○			○		※3
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第3号	○			○		※1
株式会社三重銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第11号	○					※1
株式会社みなと銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第22号	○			○		※1
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第38号	○					

備考欄について

※1：「グローバルAIファンド」のみのお取扱いとなります。※2：ネット専用※3：委託金融商品取引業者　北洋証券株式会社

■設定・運用

三井住友DSアセットマネジメント

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

販売会社

販売会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人投資信託協会	備考
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第12号	○					※1
朝日信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第143号	○					※1
足立成和信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第144号						※1
遠州信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第28号						※1
青梅信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第148号	○					※1
大垣西濃信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第29号						※1
大田原信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第219号						※1
大牟田柳川信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第20号						※1
川崎信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第190号	○					※1
北伊勢上野信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第34号						※1
京都中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第53号	○					※1
京都北都信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第54号						※1
呉信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第25号						※1
甲府信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第215号						※1
さわやか信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第173号	○					※1
しののめ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第232号						※1
芝信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第158号						※1
城北信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第147号	○					※1
新庄信用金庫	登録金融機関	東北財務局長（登金）第37号						※1
瀬戸信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第46号	○					※1
但馬信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第67号						※1
玉島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第30号						※1
知多信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第48号						※1
東濃信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第53号	○					※1
栃木信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第224号						※1
鳥取信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第35号						※1
奈良信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第71号	○					※1
西尾信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第58号						※1
西中国信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第29号						※1
浜松磐田信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第61号						※1
半田信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第62号						※1
飯能信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第203号						※1

備考欄について

※1：「グローバルAIファンド」のみのお取扱いとなります。

■設定・運用

三井住友DSアセットマネジメント

グローバルＡＩファンド　／　グローバルＡＩファンド（為替ヘッジあり）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2020年08月31日

販売会社

販売会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人投資信託協会	備考
姫路信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第80号	○					※1
兵庫信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第81号	○					※1
福井信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第32号						※1
福岡ひびき信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第24号	○					※1
碧海信用金庫	登録金融機関	東海財務局長（登金）第66号	○					※1

備考欄について

※1：「グローバルAIファンド」のみのお取扱いとなります。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に関し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。